



第4回ふくしま学(楽)会

ふくしまから伝えたいこと、 知らなければいけないこと。

2011年の東日本大震災・福島原発事故から8年余が経過し、復興の10年の終了まであと1年半となりました。1Fの廃炉（事故処理）作業も本格化し、福島復興も新たなステージへ移行しつつあります。

2017年5月に開所した早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンターは、長期的・広域的な視点から原子力災害からの地域社会再生について調査研究してきました。2018年1月には、世代を超えて、地域を超えて、分野を超えて福島復興について議論する場として、ふたば未来学園の高校生や地域社会、NPO、国や地方の行政、大学などの多様な人々の参加による、第1回ふくしま学（楽）会を開催しました。その後、2018年8月に第2回、2019年1月に第3回を開催してきました。

特に第3回ふくしま学（楽）会では、これまでの議論をまとめ、2050年の持続可能な浜通り地域社会の構築に向けた「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ（SI構想）」を提案しました。SI構想は（1）エネルギー産業遺産・原発事故遺産・震災復興施設のネットワーク構築、（2）1Fやエネルギー遺産群を核とした地域の新たな魅力を見出す地域アートの展開、（3）エネルギーと復興を学ぶ体験に農泊・渚泊など組み合わせた広域DMOの創設、という3本柱から成り立っています。

今回の第4回ふくしま学（楽）会では、2050年に向けた「ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ（SI構想）」の内容を豊富化し、具体化へ向けた議論を行いたいと考えています。「福島の再生なくして日本の再生なし」という福島復興の原点を再確認し、多世代、多地域、多分野の多くの皆さんの参加を呼びかけます。

日 時: 2019年8月3日（土）10:30-17:00

会 場: 福島県立ふたば未来学園高等学校・新校舎

（福島県双葉郡広野町中央台1丁目6番地3、TEL: 0240-23-6825、最寄駅: JR 常磐線広野駅）

参加費: 無料、どなたでも参加いただけます。

主 催: 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター・早稲田大学レジリエンス研究所（WRRI）

共 催: 福島県広野町

後 援: 早稲田大学アジア太平洋研究センター（WIAPS）

早稲田大学環境総合研究センター（WERI）

問合せ先: 電話 0240-27-1251 福島県広野町復興企画課 担当: 阿部加奈子・大和田徹
03-5292-3526 早稲田大学ふくしま広野未来創造リサーチセンター事務局

e-mail jyuten-fukkou@list.waseda.jp 早稲田大学レジリエンス研究所（WRRI）<http://www.waseda.jp/prj-matsuoka311/index.html>



（プログラムの詳細は裏面にあります）



プログラム

MC：阿部加奈子（広野町復興企画課主任主査）

10:30 開会

開会宣言：勝田正文（早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科長・教授）

御 挨拶：佐野 匠（復興庁福島復興局・主査）

佐藤 徹（経済産業省資源エネルギー庁原子力発電所事故収束対応室・課長補佐）

松島武司（一財・福島イノベーション・コースト構想推進機構）

遠藤 智（広野町長）

南郷市兵（ふたば未来学園高校副校長）

【第 1 部】今までのふくしま学(楽)会について(11:00-11:40)

11:00 テーマ 1：まちづくりと住民参加

小松和真（広野町復興企画課長）

11:10 テーマ 2：持続的な農林水産業の創造と地域再生

大手信人（京都大学大学院情報学研究科教授）

11:20 テーマ 3：再生可能エネルギーとスマートタウン

永井祐二（早稲田大学研究院准教授）

11:30 テーマ 4：1F 事故処理・廃炉と汚染水問題

菅波香織（未来会議事務局長、弁護士）

【第 2 部】これからのふくしま学(楽)会について(11:40-12:55)

11:40 ふくしま浜通り社会イノベーション・イニシアティブ（SI 構想）について

松岡俊二（早稲田大学ふくしま広野 RC・センター長・

早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）

11:55 記憶遺産と教訓（1F 廃炉の先）

高校生（ふたば未来学園高校探究班）

森口祐一（東京大学大学院工学系研究科教授）

12:15 文化育成と発信（地域アート）

高校生（ふたば未来学園高校探究班）

安部良（安部良アトリエ一級建築士事務所、明治大学理工学部建築学科兼任講師）

12:35 交流と『場』づくり（地域経営）

高校生（ふたば未来学園高校探究班）

大場美奈（広野わいわいプロジェクト）

佐藤穂奈美（株式会社エンジョイワークス）

12:55 休憩

【第 3 部】ランチ座談会・パネルディスカッション(13:10-17:00)

13:10 グループ A：記憶遺産と教訓（1F 廃炉の先）（3 チーム）

グループ B：文化育成と発信（地域アート）（3 チーム）

グループ C：交流と『場』づくり（地域経営）（3 チーム）

14:30 グループ別の集約・まとめ

14:50 休憩

15:15 グループ別集約発表（各 5 分）

15:30 パネルディスカッション

パネラー：車座からの代表者＋会場参加者

16:55 閉会挨拶：松岡俊二（早稲田大学ふくしま広野 RC・センター長・早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授）

17:00 終了

